

受付番号： 2020-1-1033

課題名：神経膠腫の解剖構築に基づいた画像分類と手術療法の後方視的検討：頭頂後頭溝に注目して

1. 研究の対象

対象期間は、1997年1月1日から2013年3月31日までに側頭葉内側神経膠腫と診断された方

2. 研究期間

2021年3月（倫理委員会承認後）～2022年12月

3. 研究目的

神経膠腫に対する摘出術の命題は、最大限の摘出と最小限の術後合併症である。本研究の目的は、側頭葉内側神経膠腫の術前及び術後MRI、術中所見を詳細に検討することにより、腫瘍の進展形式や術前MRIでの特徴などを明らかにすることです。

4. 研究方法

過去の診療情報を用いて、側頭葉内側神経膠腫と診断された全症例を対象とします。カルテに記載のある臨床情報、MRI画像、手術所見、病態及び治療成績を用いて、腫瘍の進展形式、画像上の特徴を検討します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床情報、MRI画像、手術所見などを用いて検討します。

6. 外部への試料・情報の提供

北里大学病院脳神経外科への提供をします。提供は名前などの個人情報を削除した情報を電子メールで送信します。情報と個人情報の対応表は、東北大学脳神経外科の金森政之が保管・管理します。

7. 研究組織

北里大学病院脳神経外科（責任者 隈部俊宏教授）との共同研究です。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒980-8574

仙台市青葉区星陵町 1 - 1 東北大学脳神経外科准教授 金森政之

電話 022-717-7230 fax 022-717-7233

e-mail mkanamori@med.tohoku.ac.jp

研究責任者：

東北大学病院 脳神経外科 富永悌二

研究代表者：

北里大学医学部脳神経外科 主任教授 隈部俊宏

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口と

なります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合